日曜日の翌日休刊）　日高報知新聞　1ヶ月購読料2,200円（本体価格2,037円＋消費税）1部90円　2016年（平成28年）8月6日（土曜日）日刊

〒057-0034
浦河町堺町西1丁目3-20
TEL（代表）0146-22-2411
FAX 0146-22-2538
編集部 0146-22-2411
営業部 0146-22-2417
静内支社 0146-42-1411
門別支局 01456-3-2251

ひだかしんきん住宅ローン
特別金利にて
キャンペーン実施中！
詳細は窓口まで
ひだかしんきん
ホームページ
http://www.shinkin.co.jp/hidaka

バン巡回

つり行事多彩に

空を飾る。

日本ハムのスマイルキャラバンは、ステージが14日は午後11時からオープニングで「ウエルカムもんすけ」、Qooともんすけのダンス

B・B、ポリー、フレップ、ファイターズガールのミニステージ。午後4時からパネルクイズなど。

15日は午前11時からオープニングで「ウエルカムもんすけ」、Qooともんすけのダンスゲーム。午後0時25分からRuneのミニライブ、2時15分からLet's ダンス発表会、パネルクイズなど。

スポーツ体験で14日は正午からファイターズOBによるキャッチボール教室、1時25分からロープくぐり、2時45分からダンシング玉入れ、15日は午前11時50分から「みんなでドッチビー」、午後1時45分からLet's ダンス、3時20分から「大谷選手を超えろ！今年は四刀流」などがある。

北見の活動聞き意見交換

浦河の医療機関を守る会が

浦河の医療機関を守る会（木下富雄会長、構成21団体）の研修会が4日、浦河町総合文化会館で開かれ、地域医療の支援活動に取り組んでいる「北見赤十字病院の明日を考え支援する会」（逢坂信治代表）の幹部から活動内容を聞き、意見交換した。

呼び掛け人の谷川さん（写真左）が会発足の経緯を説明

浦河の守る会は平成26年7月に発足。町社協を事務局に、町や民生児童委員協議会、商工会議所、農協・漁協、建設協会、ロータリークラブ、高校、消費者協会、町内福祉施設法人で構成。浦河赤十字病院を中心に、地域医療機関に対する支援や要請・提言などを目的に活動している。

今回は低迷している会の運営参考のため、平成21年末に市民有志で発足し、北見赤十字に対する支援活動を進めている同会幹部を招き、設立経緯や活動内容を聞いた。

北見赤十字の会は、元中学教師で副代表の谷川勝男さんが呼び掛け、市民有志で結成。現在30人ほどの会員がいる。研修会には約30人が参加し、逢坂、谷川両代表ら幹部3人が説明した。

最近まで代表を務めた谷川さんは「100人近い医師がいる北見日赤で、平成20年に内科の全医師6人が退職する事態になり、内科病棟から明かりが消えた。市民が地域医療の将来をもっと考え、市民の手で何とかしなければと思い立った」という。

13、14人ほどいた内科医が徐々に減り、長時間夜間勤務など診療負担の限界を訴えて全員が辞め、医師不足の大きな問題としてクローズアップされた。

会結成後は機関誌「オホーツクの風」を17号まで発行し、北見赤十字の職員を招き、病院の現状や課題について説明を受け、意見交換したり、病院の協力で院内見学会も実施。

病院長や看護部長との座談会、医療講演、臨床研修医と焼肉と地ビールで歓迎交流、協賛医療パネル展など精力的に活動を展開している。

参加者からは機関誌や活動費の確保などの質問があった。北見の会では地元企業の協賛を得てやりくりし、機関誌は関係者に約150部の限定配布で、「会員が増え、活動費の確保は大きな課題」と説明していた。

観測史上2番目の雨量

7月27～28日　浦河の最大24時間降水量

気象庁がまとめた7月の日高地方の天候は、27、28両日の強い雨で浦河は最大24時間降水量が17・5㍉。降水量は同7月として観測史上2番目に降った大雨により、日照時間は同19％増の44％増の209・5㌅。

流木除去の奉仕作業

浦河町が酒井建設に感謝状

浦河町は5日、海岸に漂着した大量の流木の除去作業をボランティアで実施した酒井建設（新ひだか町三石東蓬莱、酒井芳宏社長）に感謝状を贈った。

浦河町内では6月20日に降った大雨により、沖合の定置網にも流木が漂着。漁業者が沖合から荻伏漁協に運んだ流木により、一時保管の堆積場がいっぱいになったため、同社が切断や丸太のほしい住民への配布で処理している。

5日は役場で町水産商工課長の真下修課長が現場で処理に当たった同社の明井理主任技師に感謝状を手渡し、地域貢献の素早い対応に感謝の言葉を送った。

酒井建設の明井技師（右）に感謝状を贈る真下課長（左）

元浦川などから太平洋に流出した流木が荻伏漁港周辺海岸に大量に打ち上げられたため、酒井建設は漁業関係者への救援活動として数日間にわたり、無償の流木処理作業を実施した。

また、沖合の定置網にも流木が漂着。漁業者が

掲載の写真を
ービスします
cm×9cm）200円
7cm×12cm）300円ほか
送料はお客様負担
日高報知新聞社
6・22・2411へ

災害復旧費追加計上

新ひだか町議会

【新ひだか】町議会臨時会が5日に開かれ、平成28年度一般会計補正予算など議案2件を原案通り可決して同日閉会した。

5月31日の落雷による神森浄水場などの被害（8件、1897万5千円）と、6月16～21日の低気圧による大雨被害（91件、1億2435万6千円）の復旧工事に係る予算計上で、一般会計補正予算は1億3627万8千円を追加し、総額を178億282万3千円とした。

また、7月27日からの低気圧による大雨被害